

JARL

倉敷クラブ報

第310号

2014年2月8日(土)



JARL登録 倉敷クラブ (登録番号31-1-1)

クラブ局 JA4YAB

<http://www.jarl.com/ja4yab/>

目 次

ミーティング開始時間	JH4GNE	1
新年会会計報告	JH4GNE	2
NEWS		3
お知らせ		4

次回定例ミーティングのお知らせ

日 時：2014年4月12日（土18時30分～）

場 所：倉敷南公民館（駐車場あり）

次回以降の定例ミーティング 6月14日・8月9日・10月11日

倉敷クラブの管理するレピータ

JR4WH 439.76MHz（運用責任者：JH4EOO）

倉敷クラブ役員

会 長	検 討 中	ク ラ ブ 報 担 当	JA4AJK
会 計 担 当	JH4GNE	ク ラ ブ 報 担 当	JH4EOO
兼 監 査 担	JI4GAU	ミーティング担当	JA4TI
庶 務(アワード担当)	JL4TTY	ミーティング担当	JR4BXK
庶 務(クラブ局担当)	JE4NHC	ミーティング担当	JG4BCG
ク ラ ブ 報 担 当	JA4AJB	ミーティング担当	JE4OXP
		顧 問	JA4KI

クラブ報の原稿はミーティングの3週間前迄にクラブ報担当までに持参またはEメールでお願いいたします 原稿の寸法は表紙の外枠（13.5×21.5cm）です クラブ報担当JA4AJB JA4AJK

クラブ報はミーティングの会場にはごさいませんので定例ミーティングまでに然るべき方法にて受領され定例ミーティングにご持参下さい

定例ミーティング開始時間について

d e JH4GNE

私がJARL倉敷クラブに加入させていただいた1974年当時よりずっと今までクラブの定例ミーティングの開始時間は午後6時30分となっていました。私が加入させていただく以前には午後の早い時間に開始されていた時代もあったようにクラブ開設当時から在籍のOMさんからは聞き及んではいます。

定例ミーティングの開催場所は事情があつて数カ所変遷はしていますし、開催日も開催場所の都合で変わった事もありました。やはりクラブ員の仕事の都合で夜間でないと、「皆さんが集まるのには都合が悪かろう。」という事情に寄る所だったのでないかと思ひます。

当時は週休2日でもありませんでしたし、休日の前日である偶数月の第2土曜日午後6時30分開始という選択は賢明で妥当な判断だったと思ひます。

最近、仕事の勤務時間もフレキシブルになっていてなかなか一概に決まらないようですし、それぞれのご家庭の事情も有つて大変だとは思ひますが、最近のアマチュア無線界の高齢化と同じように当クラブもクラブ員の年齢構成も推移しています。

そこで、クラブの定例ミーティングの開始時間を足元が明るい時刻にずらして高齢者も参加しやすいように早めてみても良いのではないかと思ひますが、如何でしょうか。

開催日は原則偶数月の第2土曜日とし、開催時間を午後6時30分から午後2時か3時に変更する案を考えてみてください。

4月の定例総会で決定する事になると思ひますので、それまでにご意見をON THE AIR MEETINGの時にでも言つてくださるか、役員在所まで言つてください。また、有志によるパソコン勉強会には何人かの役員は参加しています。

新年会会計報告

d e JH4GNE

前号のクラブ報に発表してあったように、毎年恒例の倉敷クラブ新年会が1月5日に天満屋6階の「an」で行われました。
当日の参加者は、17名（予定では18名でしたが、当日キャンセルで1名欠席されました）でした。

参加会費は、3,000円でした。

3,000円 × 18 = 54,000円

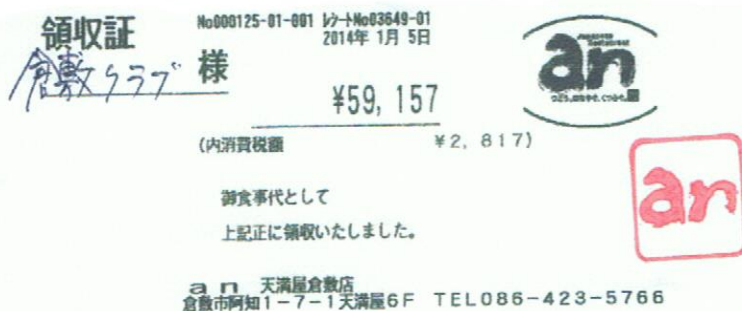
今年は、予約制でしたので当日不参加者からは会費を徴収しました。

新年会開始時の乾杯用のビール等の飲み物代 17名分 5,157円
(消費税込み) に付きまして倉敷クラブで協賛させていただきました。

その後のアルコール類の飲み物に関しては参加者の個人負担として個別に支払っていただいています。

総計 59,157円 「an」様に支払いました。

当日の様子はクラブホームページの「実施行事のアルバム」に載る予定になっていますのでご期待ください。



N E W S

◎ J A R L 「2014 Q S Oパーティー」参加

1月2日(木)毎年恒例の、J A R L 「2014 Q S Oパーティー」に、今年も倉敷クラブは参加しました。昨年までのJ A 4 X Z Rさんに代わって、中心になってやってくださったのは、J G 4 B C Gさんで、08:16 から 433.36 M H z で各局へ参加を呼びかけられ、参加する局が次々と応答しました。

09:00 から開始され、433.36 M H z では、参加の10局と次々と「交換する内容」が交換され、09:19 には 430 M H z 帯でのQ S Oを終わりました。

続いて 09:19 からは 145.36 M H z で、430 M H z 帯と同様に10局とQ S Oが行われ、144 M H z 帯でのQ S Oは 09:36 に終わりました。

最後に 09:40 から 1295.36 M H z で、今までの2バンドと同様に4局とQ S Oが行われ、09:42 にクラブによる参加は終了しました。

参加局は、Q S O順にJ G 4 B C G、J A 4 K I、J A 1 B R P / 4 倉敷市、J A 4 T I / 4 浅口市、J R 4 B X K、J H 4 G N E、J A 4 A O U、J L 4 T T Y、J A 4 Y U O / 4 総社市、J A 4 Y A B / 4 倉敷市の合計10局でした。

お世話くださったJ G 4 B C Gさん大変ご苦労様でした。

◎ J A R L 倉敷クラブ 2014 新年会開催

先号のクラブ報で広報された、毎年恒例のJ A R L 倉敷クラブの2014年の新年会は、1月5日(日)11時から天満屋倉敷店6階 a n で開催されました。

まず会場の店の前で、J A 4 K Cさんによって記念撮影が行われました。

ミーティング担当のJ G 4 B C Gさんによって開会の挨拶と乾杯の音頭があり、開会しました。

その後、J A 4 K Iさんから、4月からの現在の終身会員の取り扱いについての説明があり、近いうちに現在の終身会員にJ A R L から連絡があることが説明されました。

希望者には毎年恒例になった、J A 4 K Iさんのお嬢様J F 4 T N Vさん提供の、今年のカレンダーが配布されました。

先号のクラブ報で、J A 4 K Iさんからお知らせした、「リグや同軸ケーブルなどを早い者勝ちで無料で差し上げます」で、まだ残っているカートランシーバー・アンテナローテーターのコントローラー・同軸ケーブルなどのリストが配布されました。

今年会場になった店のスタイルは、昨年までとは違って、料理が次々と席へ運ばれてくるタイプだったために、席を立てて食べ物を取りに行くということをしなくてよく、皆さんゆっくりと周囲の方々とのお話ができて大変好評でしたが、積もる話が尽きぬまま、13時過ぎにお開きになりました。

出席者は、コールサイン順に、J A 4 K C、J A 4 K I、J A 4 L I (奥様も)、J A 4 T I、J A 4 A J B (奥様も)、J A 4 A J K、J A 4 A X M、J H 4 D G W、J H 4 E O O、J H 4 G N E、J R 4 B X K、J R 4 H K F、J E 4 O X P、J G 4 B C G、J L 4 T T Yの17名でした。

会場の予約や申し込み受付から集金まで、大変お世話になったJ R 4 B X Kさんに、お礼申し上げます。

お知らせ

◎ アマチュア無線技士国家試験

・第一級・第二級アマチュア無線技士

先号でもお知らせしたとおり、今年度の実施予定については、既に全部終わりました。来年度のものについては、毎年例からすると、今年3月末頃に正式に予定が発表されますが、昨年までの予定と同じ要領で実施されるとすると下記のようになります。

試験日時 第一級、第二級共に、4月はじめの土曜日か日曜日で、09:30 から法規・13:00 から無線工学が実施される予定になっていますが、詳しいことは、正式な発表で確認して下さい。

試験地 広島、大阪、松山など全国の総合通信局所在地で、自分の住所地に関係なくどこの試験地でも受験できます。

受験申請書の受付 2月初旬から中旬までで、消印有効です。正式な受付月日は、協会の発表によってください。受験申請書は、自分が受験を希望する試験地を管轄する協会の事務所へ提出してください。

・第三級・第四級アマチュア無線技士

近隣試験地の試験日	三・四級共に	大阪	2014年	3月	8日(土)
		岡山	2014年	3月	9日(日)
		松山	2014年	3月	16日(日)

以上のほかに、全国どこの試験地でも受験できます。

試験科目 法規と無線工学（同時実施）

試験開始時刻 三級アマ技士 13:00

四級アマ技士 10:30 と 13:30 のうちのいずれか

各受験者の試験開始時刻は、申請後に協会から送付される受験票に記載されて通知されますので、受験票で確認してください。

申請書の受付期間 2014年3月期のものは、既に先月終わっています。

来年度実施される、総ての級のアマチュア無線技士の国家試験の予定については、例年のごとく、次号の本誌4月号の末尾に、第一級・第二級アマチュア無線技士と、第三級・第四級アマチュア無線技士の、年間の予定表を掲載する予定ですので、それまでお待ちください。お急ぎの場合は、協会のテレホンサービスを利用されると便利です。テレホンサービスの番号は、昨年本誌4月号の末尾にある、アマ技士国家試験の年間予定表の中にありますのでご覧ください。